

## 山形県の古木・名木 No.59

# 向川寺の大イチョウ (こうせんじのおおいちょう)

北村山郡大石田町大字横山4375-2

黒滝向川寺本堂の東側にあるイチョウの巨樹で、昭和39年6月20日に町指定天然記念物に指定されている。

樹齢は、約六百年といわれ、目通り幹囲5.7m、1m上の目通り幹囲5m、高さ30mで四側枝に分かれ、乳柱は1m降下しているが、おおむね直幹で、高さ35mにおよぶ。崖際にあるため、北面崖下まで約3m幹状の根部をあらわし、北村山管内では第一の巨木という。〔山形県森林協会〕

(案内略図)



大石田町指定天然記念物  
向川寺の大イチョウ



大石田町指定天然記念物  
向川寺の大イチョウ  
樹齢約六百年、目通り幹囲5.7m、1m上の目通り幹囲5m、高さ30mで四側枝に分かれ、乳柱は1m降下しているが、おおむね直幹で、高さ35mにおよぶ。崖際にあるため、北面崖下まで約3m幹状の根部をあらわし、北村山管内では第一の巨木という。〔山形県森林協会〕

【森林やまがた83号(2004年2月)記載】